

【 競技運営方法 】

◆ 試合方法 現行の日本バドミントン協会競技規則に従います

(1)予選リーグ…… 3～4ペアによる通常リーグ戦。

棄権等があった場合、ブロック変更して最低2試合を確保。

<リーグ戦の順位決定基準>

1. 勝ち試合数
2. 得失ゲーム数差
3. 得失点差
4. 当事者対戦勝者
5. 本部協議

(2)決勝トーナメント 予選ブロック1位ペアが進出。 女子S部は予選2位同士による3決あり。組み合わせは予め指定されています。

(3)3位決定戦 …… 女子S部のみ有り、他の部は全て無し

(5)ポイント	予選リーグ	決勝トーナメント
S部	全試合正式ポイント(21点3ゲーム、延長最大30点)	
1～3部	3組リーグ、21+21+15、延長無し	17+17+11、延長無し
	4組リーグ、17+17+11、延長無し	(進捗状況により短縮)

★ファイナルは中間点でチェンジエンズする

(6)インターバル…… ゲーム間は120秒、21点ゲームの11点時は60秒

◆ 審判 (タイムテーブル参照)

○第1試合は、第2試合の選手4名で主審線審して下さい

○第2試合以降は、前試合の敗者が主審線審、勝者が線審1名

○後半ランクの決勝トーナメントにおいては、敗者2名は責任審判、勝者は次の試合のために待機、不足1名は他のコートから、または市川審判団・当番要員を予定しています。

○握手および勝者サインを原則復活します。

◆ シャトル 原則筒ごと交換とします。

◆ 表彰 ・賞状は発行しません。充当金額20万円相当の賞品(選択式)があります。

	優勝	準優勝	3位	3位
女子S	○	○	○	△
他全て	○	○	○	○

入賞者には、賞品一覧チラシ、申込用紙、説明書を渡します。説明書に従って申し込むこと

◆ その他

- ・コート内での練習は原則不可。審判員が到着したら直ちに試合開始とします。
- ・けが等については、本部に応急処置の準備はありますが、それ以上は自己責任とします。
- ・今大会の一日保険には加入しておりません、各自のスポーツ保険を利用してください
- ・自分が持ち込んだ物から出るゴミは持ち帰って下さい
- ・コートフロアには選手・審判以外の方は進入禁止
- ・撮影は禁止